

令和7年度 全国学力・学習状況調査 指導方法等の改善計画

呉市立安登小学校
(安浦中学校区)

全国平均値との差

	国語	算数	理科
呉市教育振興基本計画〈指標〉	+6.0	+5.0	
令和8年度	-	-	-
令和7年度	+7.2	+8.0	+2.9
令和6年度	-4.7	+0.6	-
令和5年度	+7.8	+3.5	-
令和4年度	+1.4	-1.2	+0.7

全国学力・学習状況調査の結果分析と今後の取組

◎…各学校 ◇…中学校区

<p>国語</p> <p>言葉の特徴や使い方</p> <p>本校 74 % 全国 66.8 % 県 69 %</p> <p>読むこと 書くこと 話すこと・聞くこと 情報の扱い方 我が国の言語文化</p>	<p>重点課題</p> <p>◎情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を読み取ることに課題がある。【設問1二 平均正答率55.0】 ◇文章と図表等の複数の資料を結び付けながら必要な情報を取り出し、読み取ることに課題がある。</p> <p>改善の方策</p> <p>◎何が問われているかを考えながら、最後まで問題文を読む力を付ける。また、問題文と資料の関係を読み取る力を付けるために、新聞など複数資料のある文章を読む活動を設定する。 ◇必要な資料を取捨選択し、複数の資料を読み比べながら、キーワードに印を付け、線を引くなど、必要な情報を整理しながら読み取る活動を設定する。</p> <p>検証</p> <p>◎全国学力（設問1二）（第5・6学年、12月）目標65% ◇全国学力（設問3三(1)）（第6学年、12月）目標70% 【小学校】 全国学力（設問2一）目標50% （設問3二）目標90% 【中学校】</p>
<p>算数</p> <p>数と計算</p> <p>本校 66 % 全国 58.0 % 県 59 %</p> <p>データの活用 図形 測定 変化と関係</p>	<p>重点課題</p> <p>◎基本図形を分割することができる図形の面積の求め方を、式や言葉を用いて説明（記述）することに課題がある。【設問2（4）平均正答率30.0】 ◇図形や数の性質を理解し、式や言葉で説明することに課題がある。</p> <p>改善の方策</p> <p>◎問題を解く前に、図形の中に分かっている情報や補助線等を書きこむ習慣を付ける。その上で、言葉を使って説明する活動や問題を設定する。また、図形の特徴や性質についての理解を深めるために、実際に図形を書いたり、具体物を見せたりして、図形のイメージを持たせる。 ◇図形の性質や面積の求め方、数の性質が成り立つことを数学的な表現を用いて自分の考えを書いたり、説明したりする活動を取り入れる。</p> <p>検証</p> <p>◎全国学力（設問2（4））（第5・6学年、12月）目標40% ◇全国学力（設問2（4））（第6学年、12月）目標60% 【小学校】 全国学力（設問2，設問6（3））目標50% 【中学校】</p>
<p>理科</p> <p>エネルギー</p> <p>本校 60 % 全国 57.1 % 県 59 %</p> <p>地球 粒子 生命</p>	<p>重点課題</p> <p>◎身の回りの金属について、電気を通す物、磁石に引き付けられる物の性質についての理解に課題がある。【設問2（1）正答率0%】 ◇問題を読み解く読解力に課題がある。また、基本的な概念が定着していない。</p> <p>改善の方策</p> <p>◎金属の性質（電気を通すか・磁石に引き付けられるか）について正しく理解するために、日常生活にあるものと関連づけて考えさせる。また、身近にある金属（硬貨等）を見せたり、性質を調べる実験をしたりして、金属についての基本的な知識を身に付けさせる。 ◇身に付けた基本的な事柄を生活の中で活用する場面が設定してある問題を解いたり、具体的な場面を考えさせたりすることで確実な定着を図る。特に、考察の場面などで理由（根拠）を書かせたり、説明させたりすることで、論理的に考える習慣を付ける。</p> <p>検証</p> <p>◎全国学力（設問2（1））（第6学年、12月）目標50% ◇全国学力（設問2（1））（第6学年、12月）目標70% 【小学校】</p>

【来年度に向けて】